

井尻小校報 しえんの輪・よりそう心！

平成31年2月発行 第11号 校長 高橋和弘

いのしし年の「亥」の意味は？

2月の全校朝礼で3学期の始業式でふれた「いのしし年の亥」の字のもつ意味について話しました。いのしし年の子だけでなく全校のみんなが今年1年「亥」のようにねばり強く過ごしていけるよう願っています。

おはようございます。2月に入り、楽しいスキー教室や1日入学、お楽しみ給食など3学期の楽しい行事が一つ一つ終わっています。インフルエンザが流行して参加できなかった人もいましたが、今は全員元気に過ごせていてとてもうれしく思います。引き続きうがいや手洗い、マスク、換気、湿度など自分たちでできる予防をしっかりとってください。手洗いには、手洗いセンサーも設置されましたね。南波先生に教えてもらって大切に活用してほしいと思います。

さて、3学期の始業式で「今年は、いのしし年。『亥年』と書きます。どんな意味があるかまた調べてみてください。」とお話しました。覚えていますか？みんなも調べたかもしれませんが、校長先生も調べてみました。廊下に掲示していたから見た人もいるかもしれませんが今日はそのことをお話ししたいと思います。。

亥年（いのししどし）

十二支の最後の『亥（いのしし）』は、“草や木の生命力が、種の中に閉じ込められた状態、をあらわしています。種の中に宿った新たな命が、春になって芽吹くのを待っている時期でもあります。このように『亥（いのしし）』とは、命を次の世代へとつないでいく大切な準備期間だそうです。そんな『亥年』に生まれた人は、何事においてもねばり強い性格だと言われています。いつの日かやってくるであろう大切なときに向けてしっかりと自分の意志を貫きながら熱心に物事を進めることができるそうです。

調べてみてこれは、いのしし年の人だけでなく今3学期を過ごしている井尻小みんなに言えることだと思いました。今は、みんな卒業、進級へと次のステップへとつないでいく大切な準備期間です。6年生を送る会や卒業プロジェクトに向けてしっかりと自分の意志を貫きながらねばり強く進めてほしいと思います。

これで校長先生からのお話を終わります。

ふれあい広場が大成功で終了しました！～2月8日～12日 於プラーナ～

今年も市内小中特別支援学級合同の作品展「ふれあい広場」がプラーナで開催されました。

今年も、信之介さんが1年間学習の中で創り上げた作品を展示しました。干支にちなんだ「いのしし」のおき物をはじめ、書き初めや版画、はんこなど様々なものでした。山陰中央新報やどじょこテレビの取材も受けました。

8日には、赤屋小の友だちと一緒に校外学習で見学に出かけました。見学の後は、プラーナで買い物をしたり昼食を食べたりと楽しい一時を過ごしました。思い出に残る作品展になったと思います。



スキーもお昼ご飯も楽しく、おいしかったね!~恒例! 全校スキー教室開催~

2月1日(金)に今年も待ちに待ったスキー教室に出かけました。残念ながらインフルエンザのため4名の子たちが不参加でしたが、4人の思いもしっかりもって思い切り楽しむことができました。大山リゾートは、新雪がたっぷりですキーには絶好のコンディションでした。今年は降る雪も少なく視界も良好でした。全校が5つのグループに分かれて、松江すべろう会の講師の3名の先生と井尻地域の4名の講師の先生方にご指導いただいて一人一人がスキーの楽しさ、醍醐味を味わうことができました。転んで痛かったり、冷たかったり、思ったように滑れないのがスキーです。また、滑るだけでなくリフトに乗るのも大切な体験です。今年もどうやら全員リフトに乗れたようです。

当日までの準備や引率、補助など保護者の皆様にも大変お世話になりました。また、バザーの収益を費用の一部として活用させていただきました。ありがとうございました。



1, 2年生



3, 4年



5, 6年



見て!このすべり! この後、転んだかどうかは知りません!?



今年の昼食はなんとカレー、ハヤシライス、ラーメン、親子丼から選ぶことができました!



みんなで記念撮影!

もうすぐ1年生！楽しみに待っています。～1日入学および入学前保護者説明会～

2月5日（火）新1年生の1日入学および入学前保護者説明会を実施しました。来年度は、4人の新1年生の入学を予定しています。きむらあすかさん、つぼくらゆうたさん、ながおひなさん、わだあやかさんの4人です。今から楽しみにワクワクしています。

当日は、現1、2年生が準備していた学校ごっこ（字を書く練習）を一緒にしたり、校舎内を案内して回ったり、体育館で鬼ごっこをして遊んだりして小学校の楽しさを4人に紹介していました。



静寂の中「はい！」の声とともに

～まなブック委員会による百人一首大会～



2月7日（木）朝の集会で今年もまなブック委員会主催の百人一首大会がありました。静寂の中相手と向かい合って正座する姿が普段と違った緊張感を漂わせていてとても良かったです。

膝の上においた手が、「はい！」という声と共に一斉に札に向かう集中力。上の句だけで札を取れる子どもたくさんいてびっくりしました。これは普段からの積み上げの賜物だと思います。

1回戦の成績毎に対戦相手が変わり、いよいよ決勝戦がスタート。各学年で優勝者が決まっていました。おめでとう。これからもみんなが百人一首好きになってほしいと思いました。

糸原先生、種田先生ありがとう！～ごちそういっぱい、お楽しみ給食～



2月6日（水）年に一度のお楽しみバイキング給食がありました。主菜もおかずもデザートも自分たちで選んで食べることができる経験を楽しむと共に、6年生にとっては、小学校給食の最後のお楽しみとして毎年開いているものです。

当日は、わかめご飯やチキンライス、サンドイッチ、唐揚げ、ゼリー等々たくさんの品が並びその中から自分で選んだものを取っていきました。

ボリュームたっぷりの給食に満足そうな井尻っ子でした。一つ一つ子どもたちのために一生懸命作っていただいた糸原先生、種田先生に感謝していただきました。

授業公開および学校保健委員会研修会ありがとうございました。～1月参観日～

1月17日（金）は、授業公開日にお出かけいただきありがとうございました。今回は、恒例の学校保健委員会研修会を開きました。今年のテーマは、「がんについてみんなで学ぼう」。松江保健所から2人の先生に来校いただき、クイズやグループ討議をしながら、発表したり、手を上げて答えたりする中でだれもが「がん」というものについていつの間にか向きあっていました。「がんは、万が一ではなく二分の一」と言われる昨今、小学生の頃から考え家族みんなで考えていくことの大切さを改めて感じることができました。とても有意義な時間となりました。

ご参加いただきました保護者の皆様、交流センターの館長さん、ありがとうございました。



おうちの人と一緒に考える

グループで考え、その後発表



【子どもたちの感想より】

がんは、いろいろな種類があることが分かりました。がんになりにくくするには、たばこのけむりをさけることや、食事のバランスに気をつけたいと思ったりし、運動もたくさんしたいです。がんがなおるかくりつは、60%ということが分かりました。これから心がけて生活したいです。

【保護者の方の感想より】

仕事上病気の方と接する機会が多いので、自分自身生活習慣に気をつけてはいましたが、がんについては知識が乏しかったので、たくさん知ることができて良かったです。祖父や祖母、また子どもの祖父にもがんになった人がいたのですが、子どもにはきちんと知らせていませんでした。改めて今回の勉強で子どもにもがんという病気について、身近な存在であるということ、自分の生活が長年かけて体に影響を及ぼすということが分かりやすく、クイズという形で考えながら知ることができて本当に良かったと思います。きっと子どもの心にも残っているように感じました。

子どもが、がんをうつる病気と置いていたことを私自身初めて知りました。正しい知識を知る機会があり、小さいうちから学ぶことができる場を作ってくださいありがとうございます。

2・3月の主な行事予定

- 2月14日（木） 中学校の先生による出前授業（6年）
- 18日（月） 安来市PTA連合会第2回総会
- 20日（水） ALT 来校
- 22日（金） 授業公開日 PTA総会 懇親会
- 25日（月） 地域の皆さんに感謝する会、昼食会
- 26日（火） 委員会
- 3月 1日（金） 6年生を送る会
- 7日（木） 学校関係者評価委員会
- 16日（土） 卒業式
- 19日（火） 教育後援会理事会
- 20日（水） 給食終了
- 22日（金） 修了式・離任式

